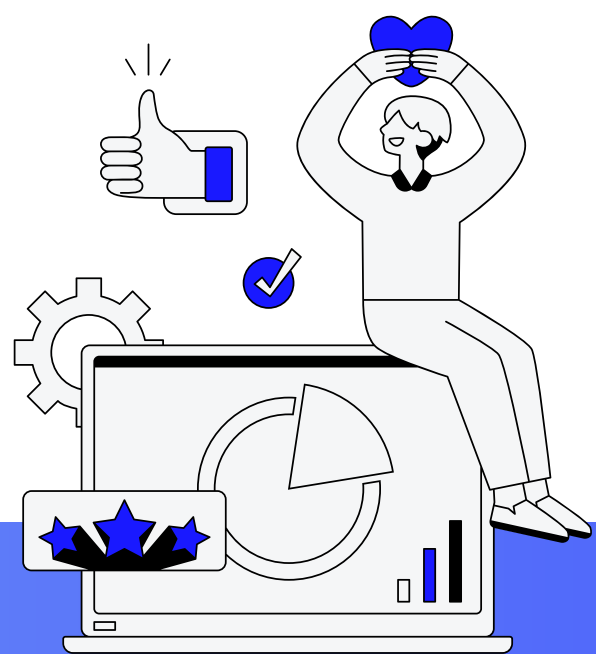




「制服・作業着の自己管理」に関する調査

「制服の洗濯、自腹でやってます」 —

物価高で浮き彫りになる、見過ごされてきた

“労働現場の負担”を徹底調査

目次・調査概要

目次・調査概要	・・・2
調査背景・トピックス	・・・3
1. 「制服・作業着の自己管理」に関する意識調査レポート	・・・4
制服の乱れはサービス品質への不信感につながる	・・・5
約1割の企業で衛生管理ルールが未整備	・・・6
制服の衛生管理を妨げる「枚数不足」と「費用負担」	・・・7
業種を問わず常態化する制服ケアの「家庭内負担」	・・・8
業種によって異なる制服ケアの負担	・・・9
制服の手入れ・費用負担に約6割が不満	・・・10
約8割が求める生活密着型の福利厚生	・・・11
衣服ケア手当がもたらす採用市場での差別化効果	・・・12
制服管理リスクの認識とチェック体制にギャップ	・・・13
約7割が求める現物支給型の福利厚生	・・・14
調査のまとめ	・・・15
2. 法人様向け宅配クリーニング	・・・16
企業向けサービスの特徴	・・・17
せんたく便の魅力	・・・18
法人工場編	・・・19
その他オプションサービス充実	・・・20
会社概要	・・・21

調査概要

「制服・作業着の自己管理」に関する調査

【調査期間】

2026年8月4日（火）～2026年8月5日（水）

【調査方法】

PRIZMAによるインターネット調査

【調査人数】 2,092人（①508人／②528人／③555人／④501人）

【調査対象】

調査回答時に①飲食店・食品販売業の現場スタッフ（デパ地下、スイーツ店など含む）／②一般企業のオフィス事務員／③製造・建設・物流業の現場スタッフ／④従業員数30名以上の企業の経営者・役員・人事総務担当者と回答したモニター

【調査元】

株式会社ヨシハラシステムズ（<https://www.sentakubin.co.jp/>）

【モニター提供元】

サクリサ

調査背景：制服の「自己管理」の実態とは

企業の美観や顧客からの信頼を左右する制服・作業着は、企業イメージだけでなく、日々着用する従業員にとっても身近な存在です。こうした制服の洗濯は企業が一括して管理せず、従業員個人の「自己管理（自宅での洗濯）」に委ねているケースが見受けられます。業務上必要な制服でありながら、洗濯や手入れにかかる時間や洗剤代などを従業員が負担することで、業務外の負担やストレスにつながる可能性があります。

企業側にとっても、制服の管理を個人に委ねることで、衛生状態にばらつきが生じる可能性があります。制服の状態はサービス品質や企業イメージにも関わるため、こうした管理上の課題は、従業員の満足度や定着、採用活動にも影響することが考えられます。

そこで本調査では、現場スタッフおよび経営層・人事総務担当者を対象に、制服の自己管理に伴う実態と双方の課題認識を明らかにするとともに、人材の定着や企業イメージの維持に向けて、企業に求められる制服管理や福利厚生のあるあり方を探ることを目的として実施しました。

トピックス

- 制服の乱れはサービス品質への不信感につながる
- 約1割の企業で衛生管理ルールが未整備
- 制服の衛生管理を妨げる「枚数不足」と「費用負担」
- 業種を問わず常態化する制服ケアの「家庭内負担」
- 業種によって異なる制服ケアの負担
- 制服の手入れ・費用負担に約6割が不満
- 約8割が求める生活密着型の福利厚生
- 衣服ケア手当がもたらす採用市場での差別化効果
- 制服管理リスクの認識とチェック体制にギャップ
- 約7割が求める現物支給型の福利厚生

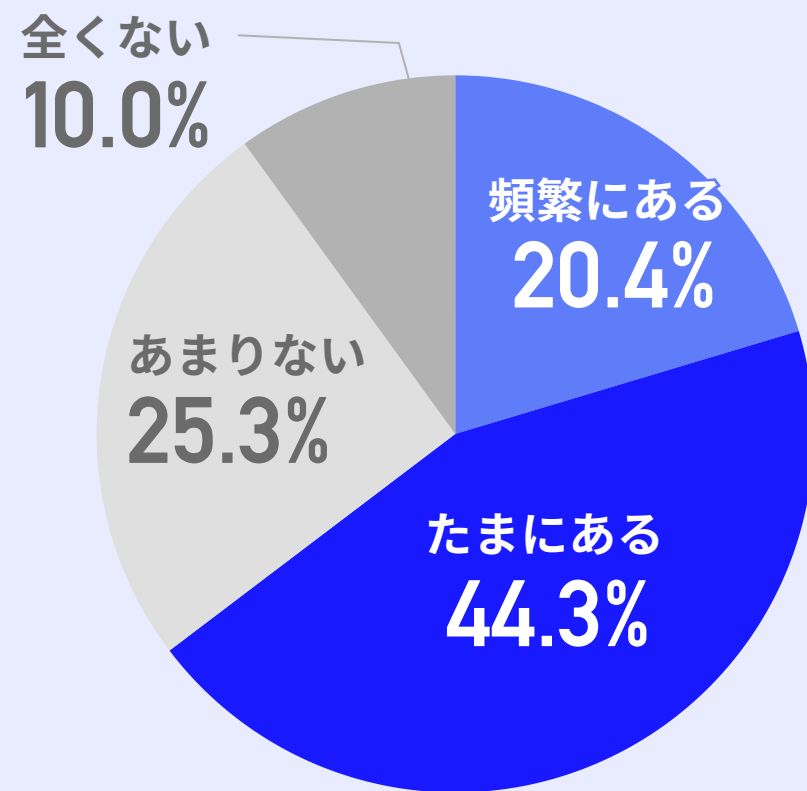
1. 「制服・作業着の自己管理」に関する 意識調査レポート

制服の乱れはサービス品質への不信感につながる

従業員の約8割が自身の制服の清潔さが企業の信頼度に影響すると認識しており、実際に6割以上が他者の身だしなみの乱れからサービスへ不信感を抱いた経験を持つことが示されました。

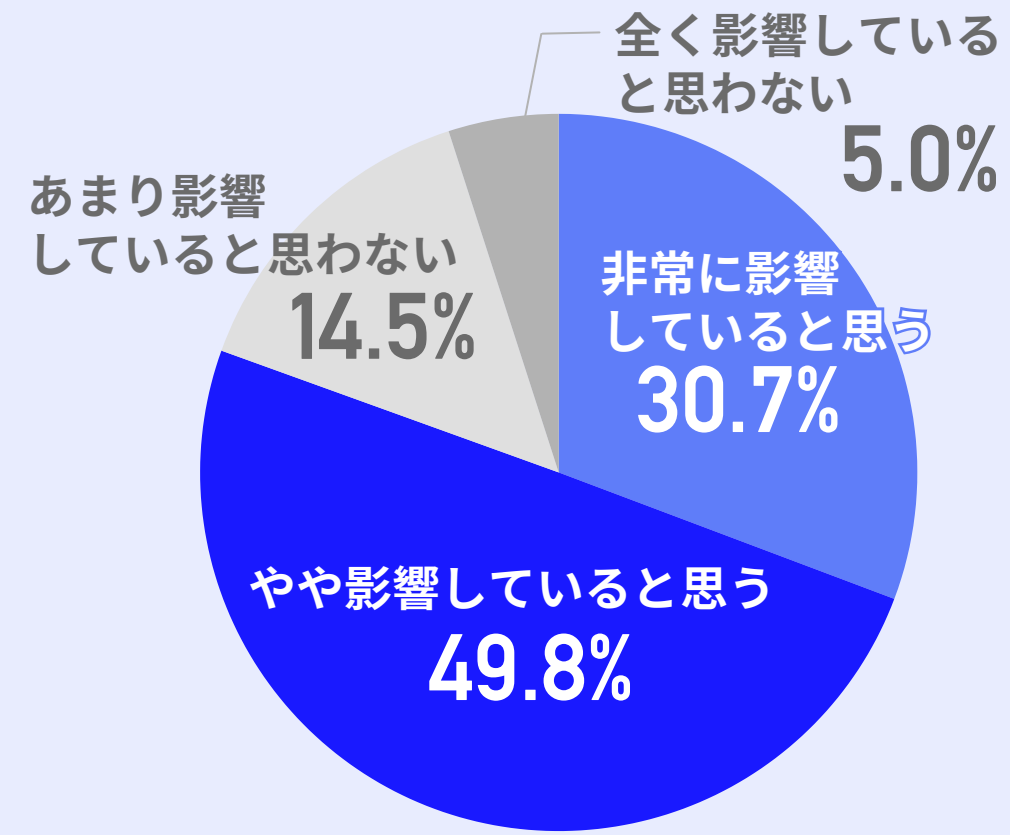
制服・作業着の乱れを見て、サービス品質に不信感を抱いたことはありますか？

—飲食店・食品販売業の現場スタッフ／一般企業のオフィス事務員／
製造・建設・物流業の現場スタッフが回答—



制服・作業着の清潔さは、企業のブランドイメージや顧客からの信頼に影響すると思いますか？

—飲食店・食品販売業の現場スタッフ／一般企業のオフィス事務員／
製造・建設・物流業の現場スタッフが回答—



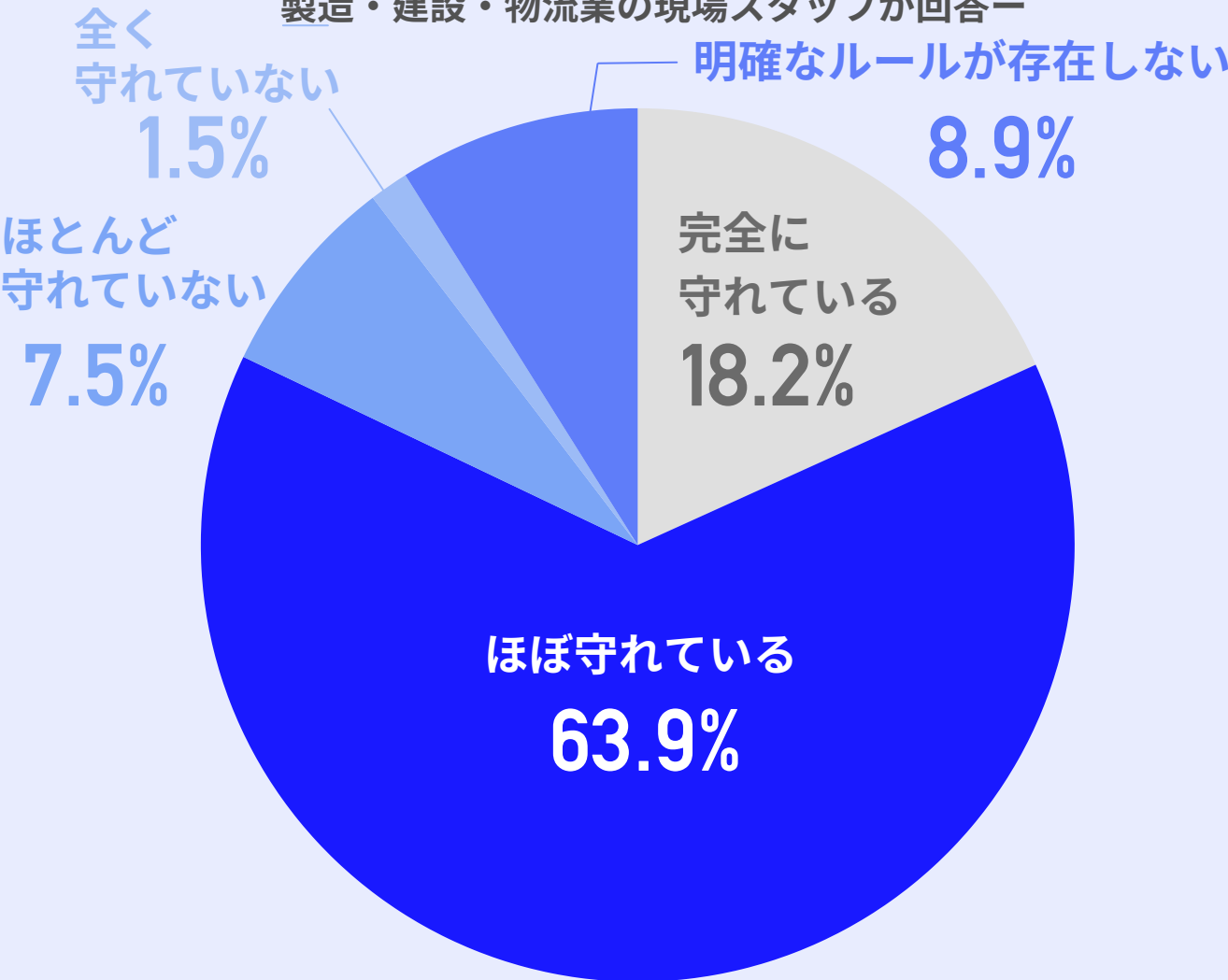
制服・作業着の汚れやシワといった身だしなみの乱れが、個人の問題にとどまらず、企業が提供するサービス品質への不信感につながる傾向が明らかになりました。一方で、多くの方が「自身の制服の清潔さが企業のブランドイメージを左右する」という当事者意識を持っていることも示されています。両方の結果を踏まえると、従業員は他者の身だしなみの乱れがサービス品質への印象に影響すると感じると同時に、自身の服装も企業のブランドイメージや顧客からの信頼に関わるものと認識しており、現場レベルでの身だしなみに対する意識は総じて高いことがうかがえます。

約1割の企業で衛生管理ルールが未整備

企業の定める制服の衛生管理ルールに対し約6割が概ね遵守していると回答する一方で、一部にはルールの形骸化や未整備といった課題が残る実態が明らかになりました。

会社の制服・作業着の衛生管理に関するルールをどの程度守れていますか？

一飲食店・食品販売業の現場スタッフ／一般企業のオフィス事務員／
製造・建設・物流業の現場スタッフが回答一



概ね遵守される現場の規範意識

『完全に守れている』と回答した方は約2割にとどまり、『ほぼ守れている』を合わせると、8割以上が定められたルールを一定程度遵守している結果となりました。多くの現場で一定の衛生意識は保たれているものの、完璧なルール遵守には至っていない実態がうかがえます。

ルール遵守を妨げる現場の負担

ルールを「ほとんど守れていない」層が一定数存在することは、個人の意識不足だけではなく、ルール自体が現場の実態に即していない状況を示唆しています。

運用体制における形骸化リスク

少数ではあるものの「守れていない」と回答する層が存在することから、衛生管理のルールが設けられていても、現場で十分に実践できていないケースがあることがうかがえます。

属人化する衛生管理の限界

約1割が「明確なルールが存在しない」と回答しており、衛生管理について明確な基準が設けられていない職場も一定数あることがうかがえます。明確な基準がない場合、従業員によって清潔さへの意識や対応に差が生じる可能性があるため、企業として一定の基準を設け、誰もが実践しやすい衛生管理の仕組みを整えることが重要と考えられます。

制服の衛生管理を妨げる「枚数不足」と「費用負担」

制服の衛生管理ルールを守れない理由として、支給枚数の不足や個人の費用負担といった環境面・コスト面の制約が上位に挙がりました。

制服・作業着の衛生管理ルールを守れない理由は？

(複数回答可) ※全12項目中上位7項目を抜粋

一前設問で「ほとんど守れていない」「全く守れていない」と回答した方が回答一

支給枚数が少なく洗濯が追いつかないから **35.0%**

洗剤代や水道光熱費などの自費を抑えたいから **25.2%**

仕事後に手入れをする体力や時間がないから **19.6%**

私服や家族の服と分けて洗うのが面倒だから **18.9%**

ルールが周知されておらずやり方がわからないから **18.2%**

自宅での洗濯では頑固な汚れやニオイが落ちないから **15.4%**

上司のチェックがなく注意されないから **14.0%**

支給枚数不足による物理的限界

ルールを守れない理由として「制服の支給枚数不足」が最も多く挙げられました。制服の洗い替えが十分に確保されていないことで、毎日洗濯することが難しく、結果として衛生管理のルールを守ることが負担になっていると考えられます。

制服の洗濯に伴う費用負担

約4分の1が、「洗剤代や水道光熱費」などの自己負担を理由に、ルールを守れていないと回答しました。制服の洗濯にかかる費用が個人の負担となることが、衛生管理のルールを守るうえでの課題の一つになっていることがうかがえます。

仕事後の制服の手入れが負担に

約2割が、仕事後の制服の手入れにかかる時間や体力が不足していることを、ルールを守れない理由として挙げています。業務後の洗濯やアイロンがけが負担となり、衛生管理のルールを守るうえでの課題になっていることがうかがえます。

業種を問わず常態化する制服ケアの「家庭内負担」

業種にかかわらず全体の6～7割の従業員が制服の洗濯を自身や同居家族によって自宅で行っており、企業による一括管理は少数にとどまる実態が明らかになりました。

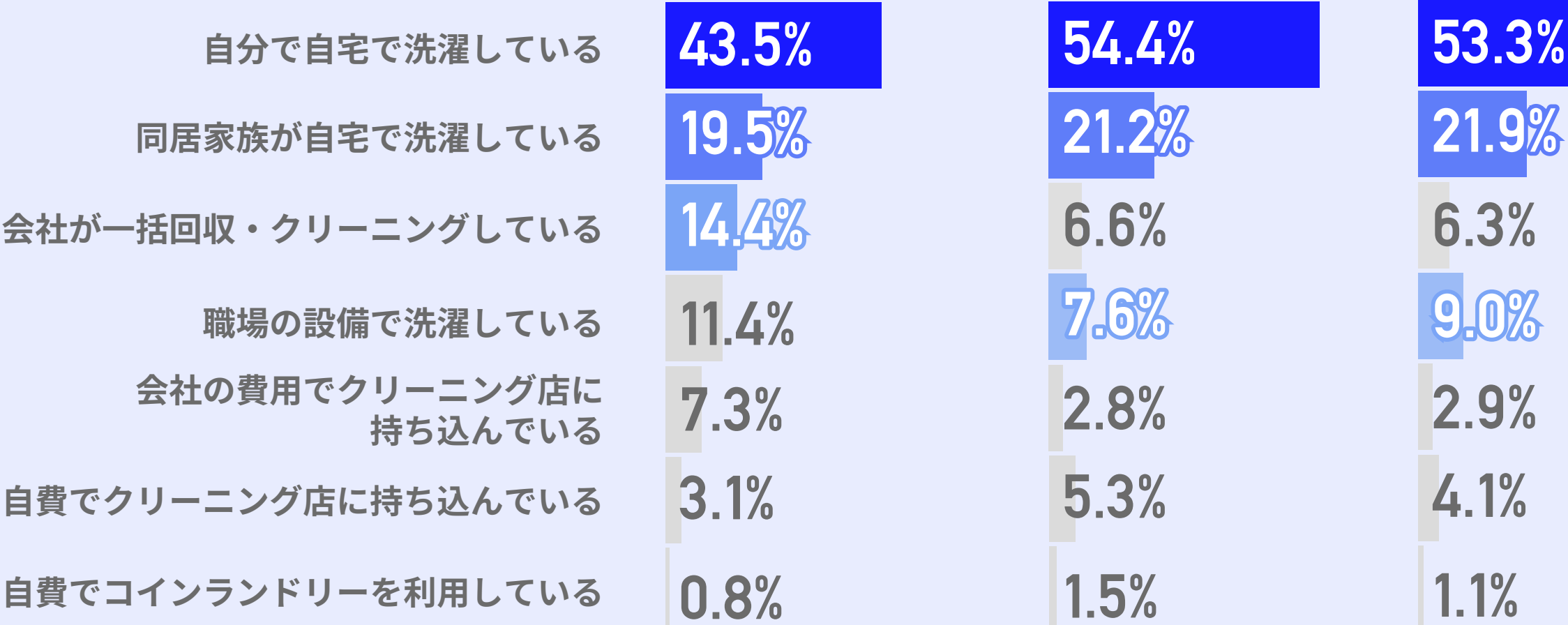
職場で着用している制服・作業着の日常的な洗濯・ケアは、主に誰がどのように行っていますか？

※全8項目中上位7項目を抜粋

飲食店・食品販売業の
現場スタッフ

一般企業の
オフィス事務員

製造・建設・物流業の
現場スタッフ



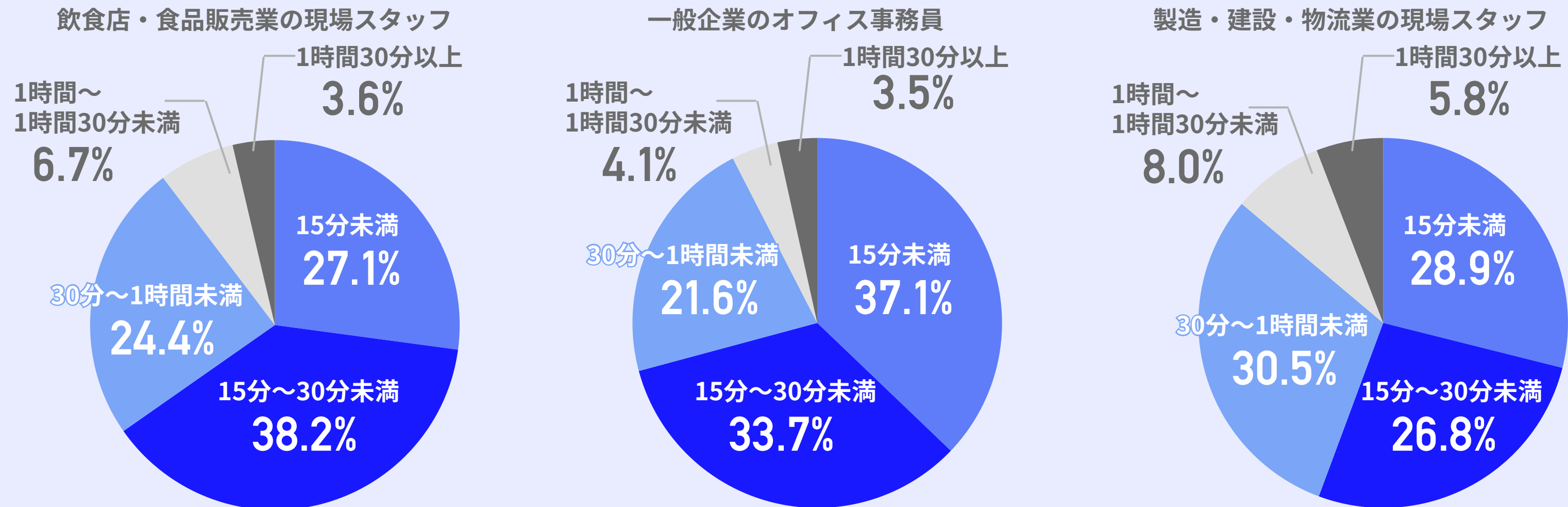
飲食店やオフィス、製造・物流など業種を問わず、全体の半数前後が自宅で制服を洗濯しており、同居家族によるサポートを含めると、6～7割が家庭内で制服のケアを行っています。一方で、会社による一括クリーニングや職場の設備を利用している方は一部にとどまっており、制服の衛生管理が従業員やその家族に委ねられている実態が明らかになりました。その結果、洗濯にかかる時間や費用が、従業員側の負担となっていることがうかがえます。

業種によって異なる制服ケアの負担

制服の手入れにかかる時間はオフィスや飲食店では30分未満が主流である一方、製造・建設・物流業では30分から1時間未満が最多となり、業種ごとの負担差が明らかになりました。

制服・作業着の手入れに、週平均どの程度時間をかけていますか？

前設問で「会社が一括回収・クリーニングしている」「洗わずに汚れたら交換している」と回答した方以外が回答



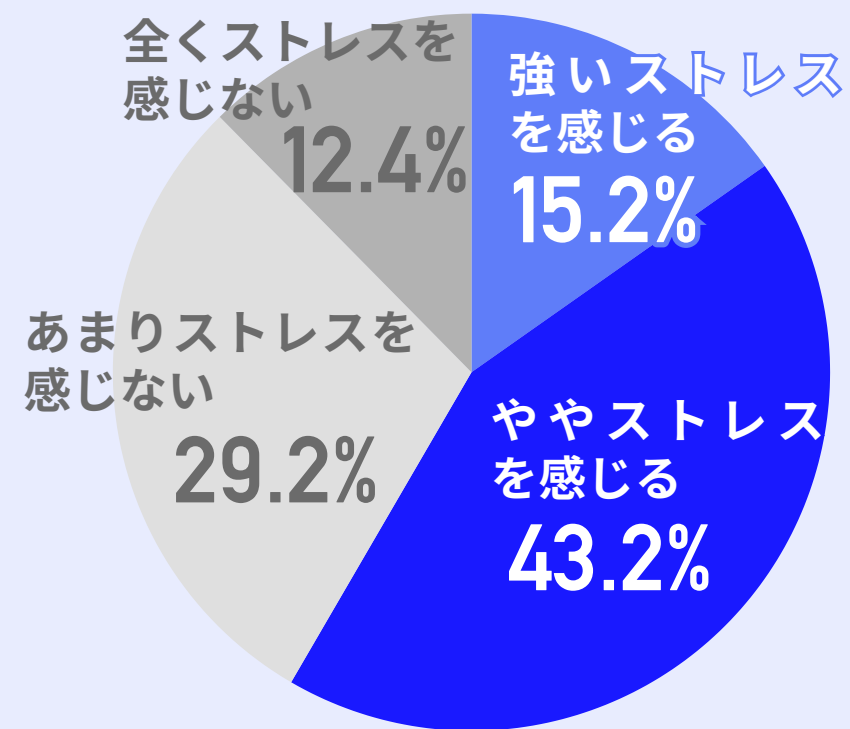
オフィス事務員や飲食店スタッフの半数以上が週30分未満で制服の手入れを終えているのに対し、製造・建設・物流業の現場スタッフでは、週30分から1時間未満を費やす層が最多となりました。業務の性質上、他業種に比べて制服・作業着の手入れにやや時間がかかっている様子がうかがえます。

制服の手入れ・費用負担に約6割が不満

制服の手入れにかかる時間や手間に約6割がストレスを感じ、洗剤代や光熱費などの自己負担を「実質的な手取り減」として不満に思う層も約6割に上ることが明らかになりました。

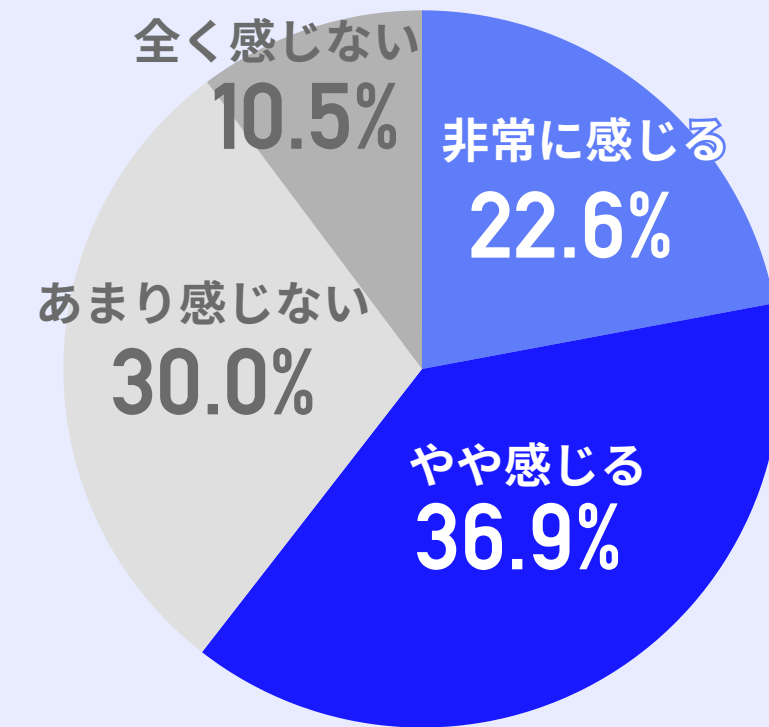
制服の洗濯・手入れにストレスを感じますか？

—前設問で「会社が一括回収・クリーニングしている」「洗わずに汚れたら交換している」と回答した方以外が回答—



制服関連費用の自己負担を『手取り減』と感じますか？

—前設問で「自分で自宅で洗濯している」「同居家族が自宅で洗濯している」「自費でクリーニング店に持ち込んでいる」「自費でコインランドリーを利用している」と回答した方が回答—



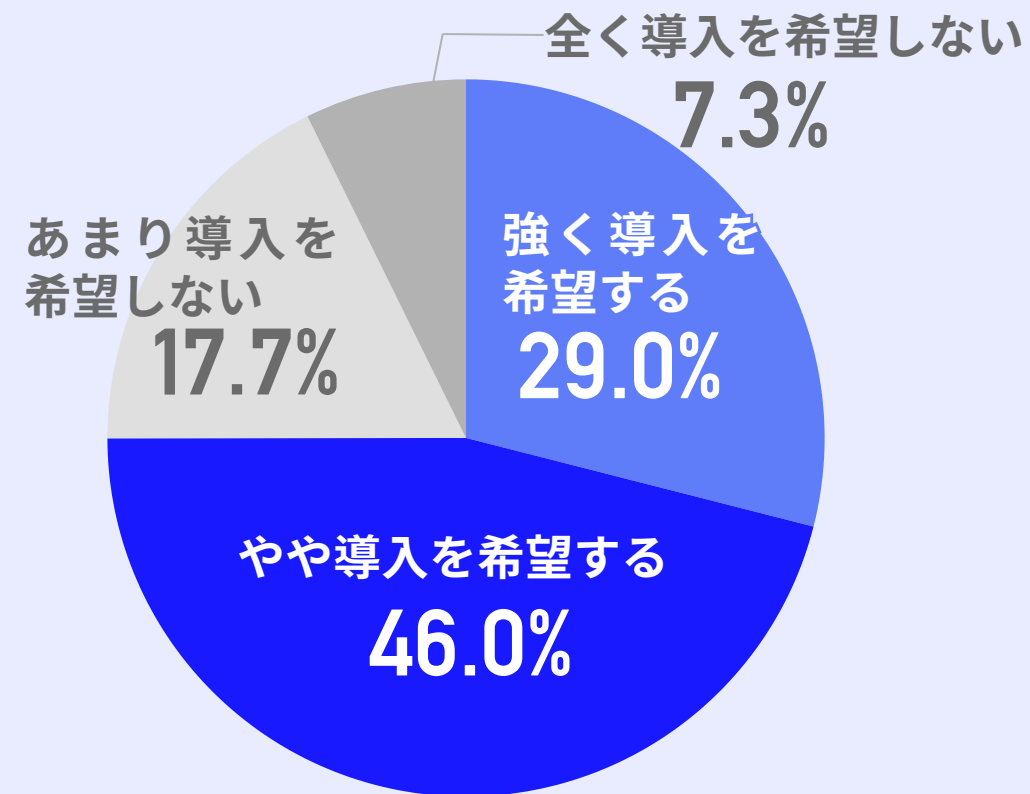
制服の自己管理にかかる時間や手間に約6割の従業員がストレスを感じているほか、洗剤代や水道光熱費などの自己負担についても、約6割が「実質的な手取り減」と感じています。業務上必要な制服のケアを個人の時間や家計に委ねることが、従業員にとって心理的・経済的な負担となっていることがうかがえます。こうした負担が積み重なることで、働きやすさや仕事への満足度にも影響する可能性があると考えられます。

約8割が求める生活密着型の福利厚生

物価高を背景に約8割が生活密着型の福利厚生を求め、制服の無料クリーニング制度の導入が約7割の定着意欲向上につながるということが明らかになりました。

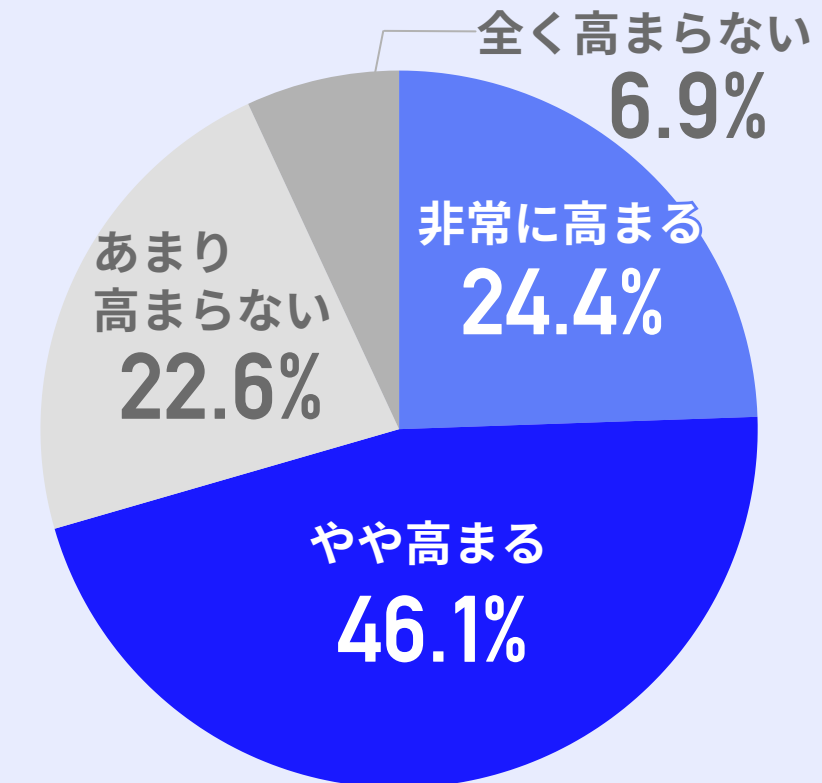
生活密着型の福利厚生（衣服ケアや食事補助など）の導入を希望しますか？

—飲食店・食品販売業の現場スタッフ／一般企業のオフィス事務員／
製造・建設・物流業の現場スタッフが回答—



職場に無料一括クリーニング制度があれば、働き続けたい意欲は高まりますか？

—飲食店・食品販売業の現場スタッフ／一般企業のオフィス事務員／
製造・建設・物流業の現場スタッフが回答—



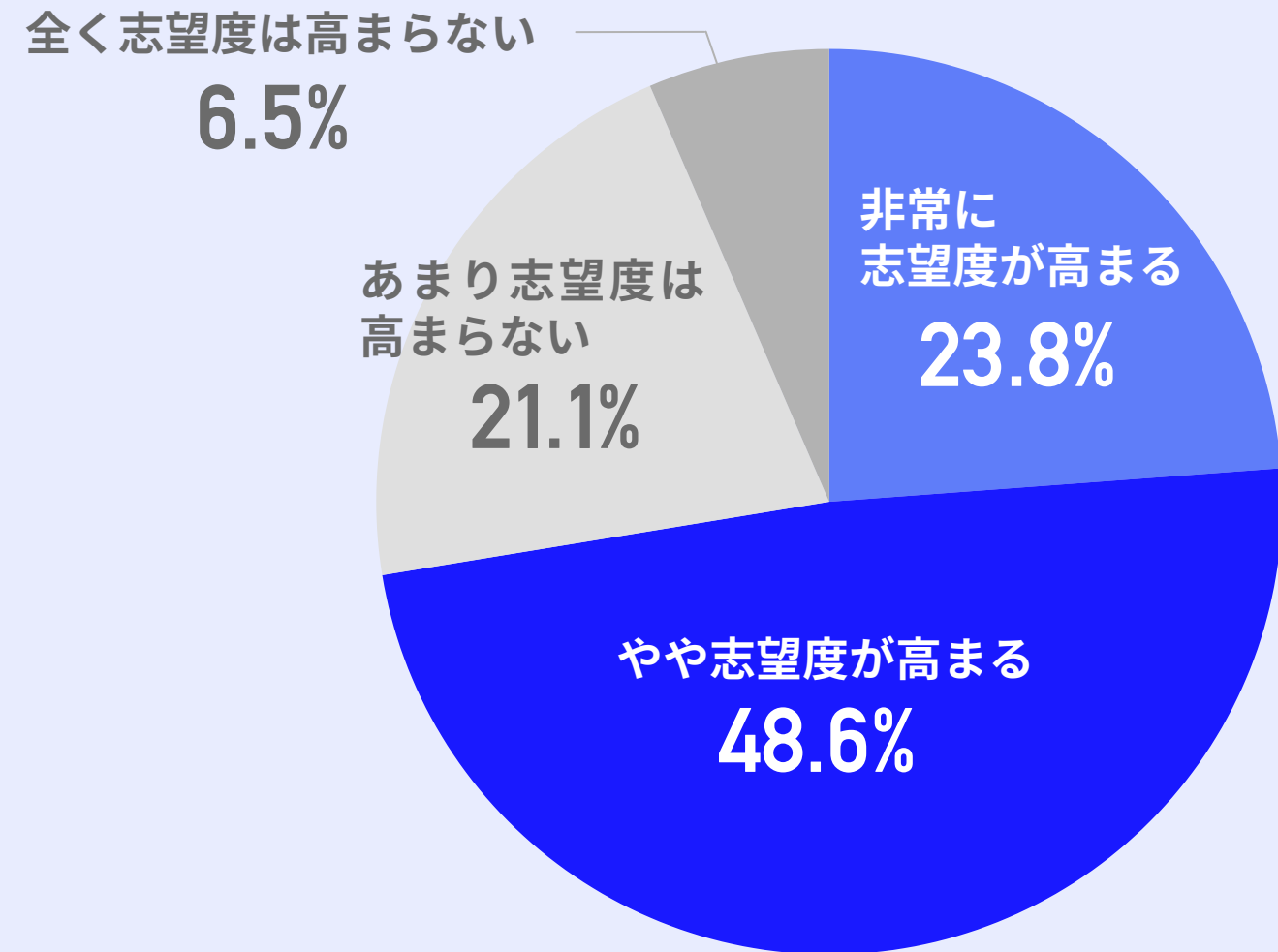
物価高の影響で日々の生活への負担感が高まる中、約8割の従業員が、実質的な手取りや自由時間の確保につながる生活密着型の福利厚生を希望していることが示されました。また、制服の無料一括クリーニング制度が導入された場合、約7割が「働き続けたい」という意欲が高まると回答しました。こうした結果から、日々の家計負担や制服の手入れにかかる時間を軽減する実用的なサポートは、従業員の満足度を高め、人材の定着にもつながる可能性があると考えられます。

衣服ケア手当がもたらす採用市場での差別化効果

求人票における制服の洗濯負担ゼロという実用的な支援策は約7割の求職者の志望度を向上させる採用アピールポイントになることが示されました。

就職・転職時、衣服ケア手当があれば志望度は高まりますか？

—飲食店・食品販売業の現場スタッフ／一般企業のオフィス事務員／
製造・建設・物流業の現場スタッフが回答—



実生活の負担軽減に直結する志望動機

約2割の求職者が、「衣服ケア手当（制服・作業着の洗濯負担ゼロ）」があることで志望度が「非常に高まる」と回答しました。給与や休日だけでなく、制服の洗濯など日常の負担を軽減する福利厚生も、企業を選ぶ際の魅力の一つになっていることがうかがえます。

実用的な福利厚生が企業選びの後押しに

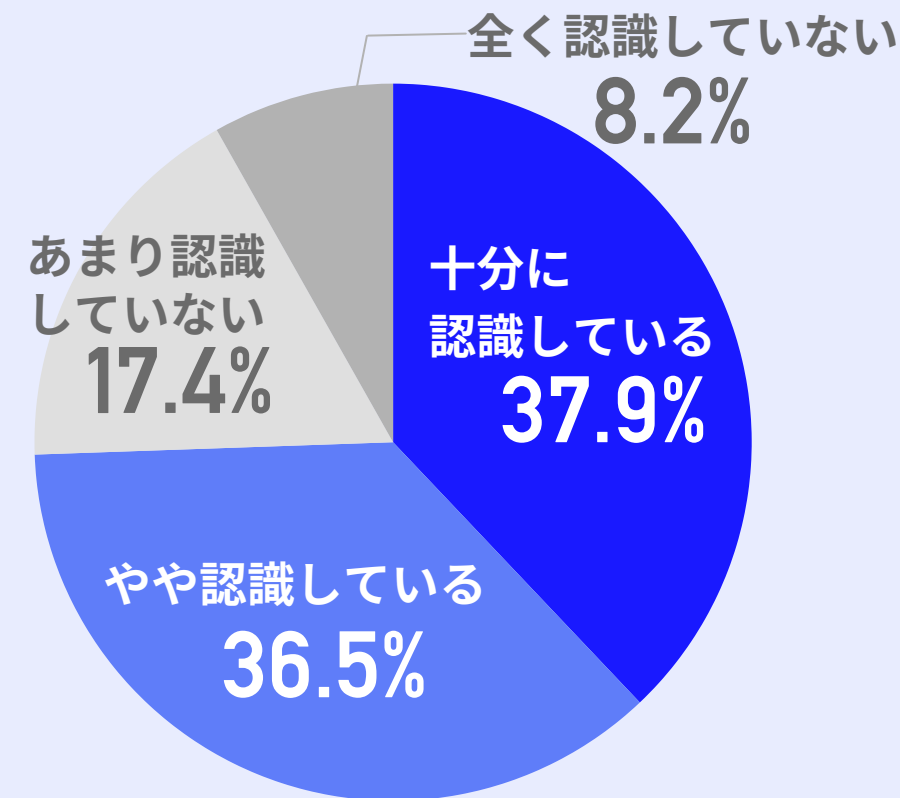
約半数が「やや志望度が高まる」と回答しており、制服の洗濯負担を軽減するような実用的な福利厚生が、企業選びにおける魅力の一つとなっていることがうかがえます。給与や休日などの条件だけでなく、日常的な負担を軽減する福利厚生も、企業への志望度を高める要素になると考えられます。

制服管理リスクの認識とチェック体制にギャップ

経営層の7割以上が制服の自己管理リスクを認識している一方で客観的なチェックルールが機能している職場は約4割にとどまることが明らかになりました。

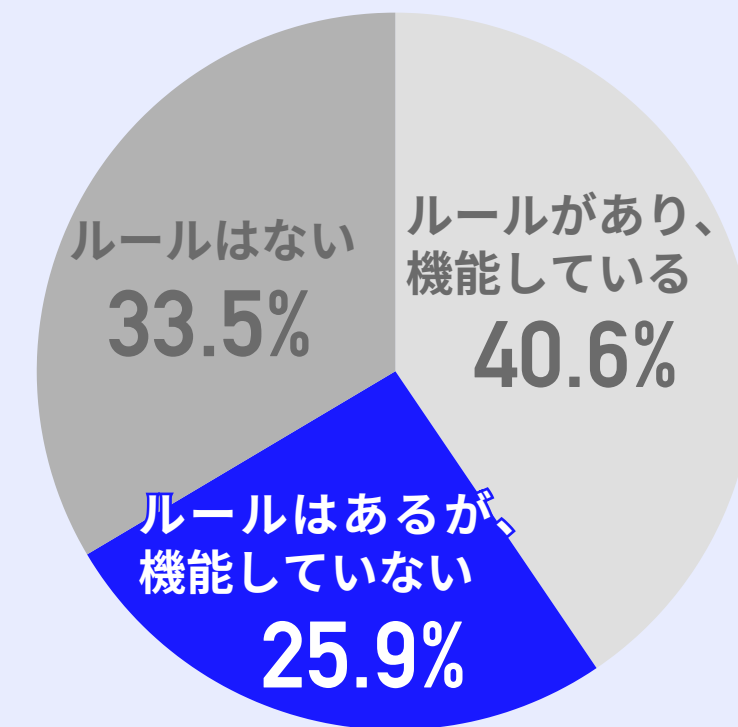
制服・作業着の自宅洗濯による衛生・劣化リスクを認識していますか？

—従業員数30名以上の企業の経営者・役員・人事総務担当者が回答—



出勤時の制服・作業着をチェックするルールはありますか？

—従業員数30名以上の企業の経営者・役員・人事総務担当者が回答—



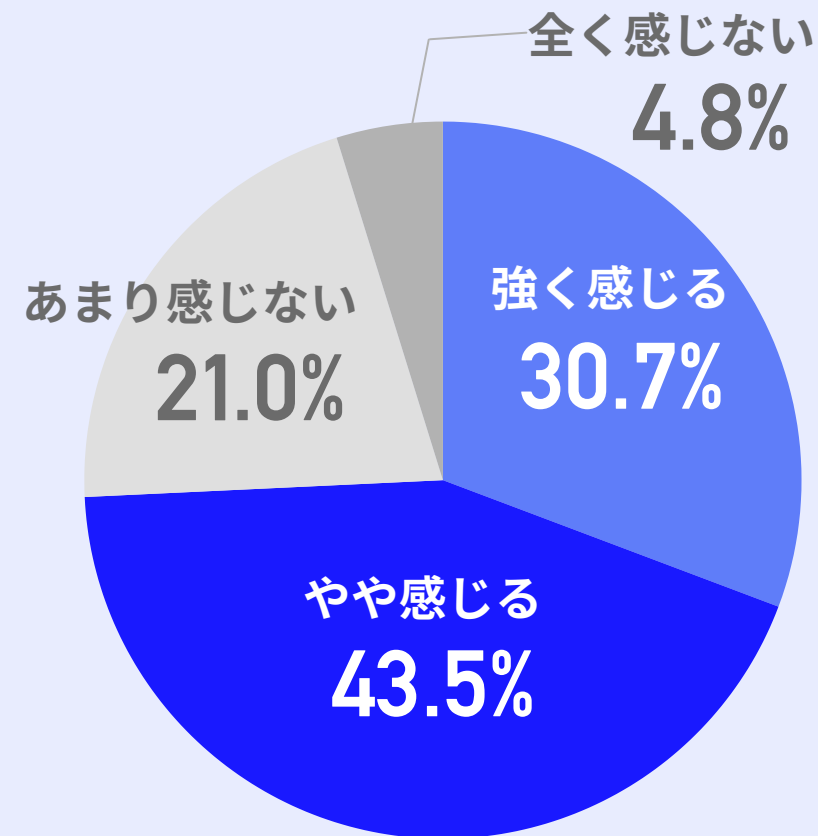
経営層や人事総務担当者の7割以上が、従業員による制服の自宅洗濯に伴う衛生面のばらつきや生地劣化などのリスクを認識している一方で、出勤時に身だしなみを客観的に確認するルールが機能している企業は約4割にとどまりました。制服の個人管理に伴うリスクが認識されているものの、現場でのチェックやサポート体制には課題が残っていることがうかがえます。

約7割が求める現物支給型の福利厚生

約7割の企業が採用強化や離職防止に向けた衣服ケアなどの現物支給型福利厚生の必要性を感じており約8割が一括宅配クリーニングサービスの導入に前向きな姿勢を示しました。

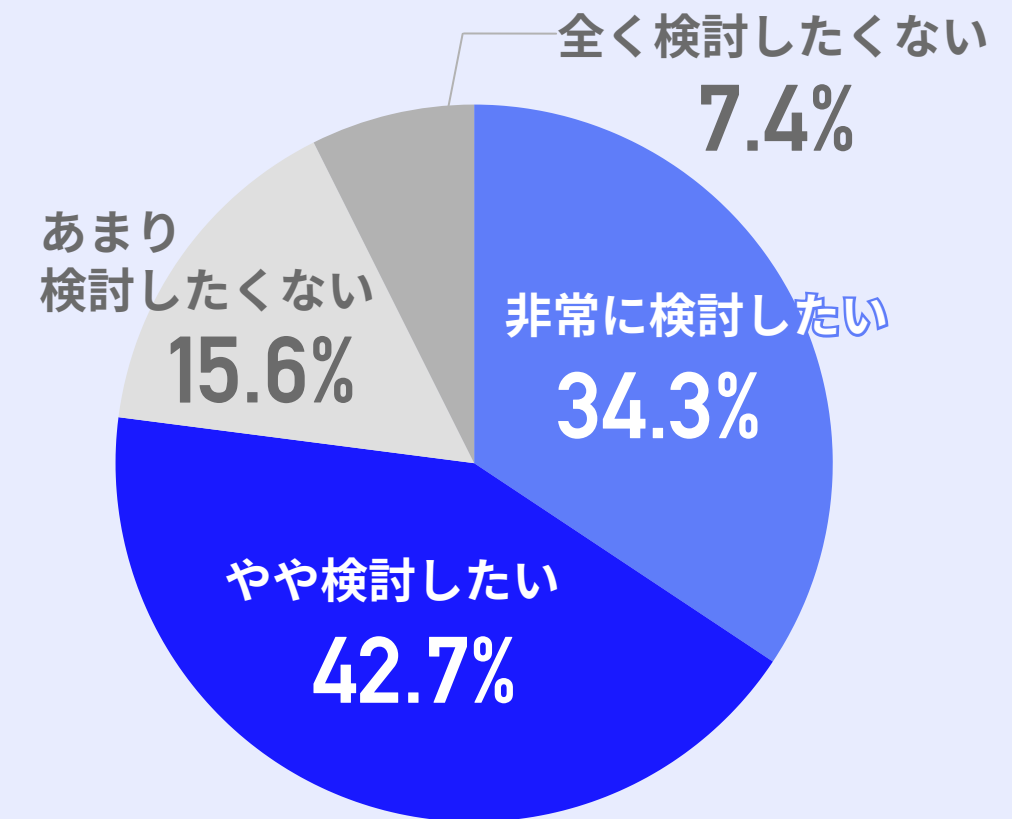
離職防止や採用強化のため、『衣服ケアなどの現物支給型福利厚生』の必要性を感じますか？

—従業員数30名以上の企業の経営者・役員・人事総務担当者が回答—



従業員負担ゼロ・衛生管理を叶える『一括宅配クリーニング』があれば導入を検討したいですか？

—従業員数30名以上の企業の経営者・役員・人事総務担当者が回答—



離職防止や採用強化に向け、約7割の企業が衣服ケアをはじめとする生活密着型の現物支給型福利厚生の必要性を感じています。また、約8割が、一括宅配クリーニングサービスについて「コストや運用条件が合えば導入を前向きに検討したい」と回答しました。こうした結果から、従業員の制服管理にかかる負担を軽減しながら、企業側の衛生管理にもつなげられる外部サービスの活用は、企業側も関心を寄せていることがうかがえます。

調査のまとめ

制服の「自己管理」が引き起こす現場の負担と企業リスクの実態

今回の調査から、制服・作業着の管理を従業員の「自己管理（家庭での洗濯）」に委ねる運用が、従業員・企業双方に課題を生じさせている実態が明らかになりました。従業員の約8割が、自身の身だしなみが企業のブランドイメージに影響すると認識している一方、支給枚数の不足や洗剤代・水道光熱費などの自己負担、業務後の手入れにかかる時間や体力が、衛生管理のルールを守るうえでの負担となっています。実際に約6～7割が家庭で制服を洗濯しており、約6割がその手間にストレスを感じるほか、洗濯にかかる費用を「実質的な手取り減」と捉えています。

企業側でも、7割以上の経営層・人事総務担当者が、家庭での洗濯による衛生面のばらつきや生地劣化といったリスクを認識しています。しかし、出勤時の身だしなみを客観的に確認するルールが機能している企業は約4割にとどまり、制服管理において従業員の自己管理に頼るだけでは、十分な衛生管理を行うことが難しい状況がうかがえます。

自己責任から企業主導のサポート体制シフトが定着と美観維持の鍵に

こうした「自己管理」に伴う負担を背景に、実質的な手取りや自由時間の確保につながる「生活密着型・現物支給型の福利厚生」へのニーズが高まっていることが分かりました。従業員の約8割が衣服ケアなどの福利厚生の導入を希望しており、無料一括クリーニング制度や「衣服ケア手当」は、従業員の定着意欲や求職者の志望度を高める要素の一つとなることが示されています。また、企業側でも約7割がこうした現物支給型の支援策を必要と感じており、約8割が条件が合えば「一括宅配クリーニングサービス」の導入を前向きに検討したいと回答しました。

これらの結果から、制服の管理を従業員個人に委ねるだけでなく、企業側が負担軽減につながる仕組みを整えることは、従業員の働きやすさを高めるだけでなく、衛生管理や企業イメージの向上にもつながる施策の一つになると考えられます。

2.法人様向け宅配クリーニング

企業向けサービスの特徴

せんたく便とは、ネットの利便性を徹底追及した宅配クリーニングの老舗です。各パックの料金のみで、送料や手数料、しみ抜きや再仕上げも無料。
さらに、せんたく便では、全国の企業・個人事業主様向けに宅配クリーニングを承っております。
不定期なクリーニング・小ロット・長期間保管、配送先のご指定などお客様のニーズに合わせたサービスを展開しております。

小ロットでも対応いたします

町の開業医・歯医者さん・カフェなど、個人経営の企業様の小ロットクリーニングも承ります。

不定期・全国の配送先の指定にも対応

イベント後など不定期・大量注文や、次のイベント会場への配送など、ご予約に合わせて柔軟に対応いたします。

サービスと数量により特別割引

ご希望サービスと数量により特別割引など別途お見積をさせていただきます。

長期（最長11カ月）保管

季節の入れかえ、定期的なイベントなど、不要な時期は最長11カ月当社で保管。衣類保管のスペースを節約。

シチュエーション例▷

業種	内容
イベント関連・団体様	舞台衣装、はっぴ、コスプレ、イベントユニフォーム、ゼッケン
クリニック、歯科、内科等医院様	ナース服、白衣、検査着など
飲食店様	コック服、エプロン・ユニフォーム、クロス
建設会社様	作業着、ツナギ
オフィス系法人様	ベスト、スーツ、ブラウス
宿泊関連様	シーツ、バスタオル、フェイスタオル、ユニフォーム
その他	災害用の備蓄毛布・布団類

せんたく便の魅力

検品・タグ付け

タグ付け検品作業では、お客様からお預かりした大切な衣類に傷など付けない様に細心の注意と心遣いをしております。

ボタン類は、1つ1つ丁寧に保護して洗いの工程へと進めております。タグの取り付けも、他店でよくある、安全ピンなどで衣類に針で穴を開けてしまう事を避けるために、インシュロックでのタグ付けを行っております。ひと手間かけることで、お客様の大切な衣類を守ります

しみ抜き

染み抜き作業も、1点1点処理を行っております。こんな小さなシミも見逃さず、丁寧な仕事を行っております。汚れやシミも様々です。1つ1つ見極め適切にシミを落とします。

時には、頑固な汚れで丸一日かけ処理行う場合もあります。キレイに新品同様にするため日夜シミ抜きの研究を行っております。

プレス・仕上げ作業

プレス・仕上げ作業もすべてが手作業です、手間暇かけ心を込めて行っております。ほぼ全員がクリーニング師の免許を取得し日々作業を行っております。

機械プレスでは出来ない細やかな技を生かしております。また、アパレル仕上げのマイスター制度も導入し更に進化したプレスをご提供しております。

ボタン取り付け・毛玉取り

クリーニング届いた時にボタンが無かったりすると、着れないばかりか、お客様が悲しい思いを残念な思いを抱かれると思います 取れかけのボタンや取れてしまったボタンは、おせっかいでも手間をおしماず1つ1つつけさせて頂いております。毛玉もキレイに取り除き着る時に気持ちよく着て抱けるようにとの思いで、無料で行っております。

出荷・梱包

せんたく便では、ダンボールにもこだわり、快適にお届け出来る工夫を日々行っております。その1つがそのまま入る大きなダンボールです。せんたく便では、出来るだけ折り曲げずに、折シワが出来ないようにオリジナルでダンボールを設計から行っております。ズレないようにハンガーネックをロックする仕組みなどは、せんたく便のオリジナルです。

徹底した管理

せんたく便の強みは、IoT技術と職人の技術の融合です。ご注文から入荷・検品・仕分け・出荷まで、バーコードと写真で一着ずつ徹底管理。生産状況に応じた納期管理も自動化し、年間200万点以上の衣類を正確かつ効率的に管理しています。人の手による丁寧なクリーニングと先進技術で、安心と高品質をお届けします。

課題例

作業着の洗濯・管理の課題

- ・ 汚れや油汚れが落ちにくい...
- ・ 洗濯や乾燥に時間がかかりすぎる...
- ・ 洗い替えの管理が大変で足りなくなる...
- ・ 家に持ち帰って洗うのも大変....



解決例

その悩み、せんたく便の最速パックが全て解決します！

① せんたく便の最速パックなら、工場の作業着管理がラクになる！

- ・ 多様な集荷・配達パターンに対応しており、工場間の移動や、担当者様の自宅で受け取りも可能！
- ・ やりすぎ品質の充実サービス（染み抜き・毛玉取り・ボタン付け・補修）と送料がすべて無料！

② 福利厚生としても最適！社員の満足度UPで、定着率にも貢献します！

社員にとってのメリット

- ✓ 洗濯の手間や時間がなくなる！
- ✓ 汚れた作業着を持ち帰らなくてOK！
- ✓ きれいな作業着で気持ちよく働ける！
- ✓ 家族への負担も減って安心！

働きやすい環境は、社員の満足度・定着率UPに！

会社にとってのメリット

- ✓ 洗濯・管理の手間とコストを削減！
- ✓ 清潔な作業着で企業イメージUP！
- ✓ 作業着の在庫管理がラクに！
- ✓ 異物混入・衛生リスクの低減！

社員が定着し、採用コスト削減！
生産性にも貢献します！

その他オプションサービス充実

・撥水加工

水や汚れを弾き、衣類を汚れから守る加工。通気性や風合いを保ちながら、衣類を長持ちさせます。リピーターも多い人気のサービスです。

・花粉防止加工

衣類への花粉の付着を抑え、付着しても落ちやすくする加工。花粉の季節も衣類を快適に保ちます。

・防虫・防カビ加工

衣類全体を虫やカビから守る加工。効果が持続しやすく、次のクリーニングまで大切な衣類を守ります。

・プラチナ加工

防虫・防カビ・撥水・リンス加工を施し、衣類を最適な状態に保ちます。高級・デリケートな衣類におすすめです。

■ご利用の流れ

せんたく便なら、全国どこでもご利用いただけます。出張先や旅行先など、お好きな場所での集荷・受け取りが可能です。

※数量や物流が多い場合は別途お見積りさせていただきます。

STEP 01



お問い合わせ

フォームまたは、お電話で24時間、簡単にご注文いただけます。

STEP 02



お預かり

ヤマト集荷サービス（即日集荷可能）が伺いますので衣類をお渡してください。

STEP 03



クリーニング・保管

自社工場で丁寧にクリーニングします。
無料でしみ抜きサービスも行います。

STEP 04



お届け

最短5営業日で“全国ご指定の場所”へお届けします。配送料はもちろん無料です。
※一部地域を除く。

会社概要

【社名】

株式会社ヨシハラシステムズ

【設立】

1981年5月26日

【資本金】

1,373.5万円

【所在地】

本社

〒522-0026 滋賀県彦根市大堀町380-1

TEL：0749-24-0425 FAX：0749-24-0176

【代表取締役】

吉原 保

【事業内容】

宅配クリーニング事業

【主な取引先】

※順不同

株式会社平和堂／イオンリテール株式会社／株式会社ベイシア

株式会社マルゼン／株式会社ハヤシ

など